

<p>①件名</p>
<p>Reborn-Art Festival 実行委員会の設立について</p>
<p>②施策等を必要とする背景及び目的（理由）</p>
<p>牡鹿半島を主会場とし、地域資源の魅力を広くPRし、交流人口の増加による地域の活性化の一助とすることを目的とし、「Reborn-Art Festival（リボーンアート・フェスティバル）」の開催に向け、実施主体となる「Reborn-Art Festival 実行委員会」が設立されたもの。</p>
<p>③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性</p>
<p>【根拠法令】 なし          【〔総合計画との整合性 総合計画との位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】          石巻市震災復興基本計画          第3章 施策の展開 施策大綱3 自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる          第1節 海とともに生きる (4) 商業の再建復興</p>
<p>④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年4月 9日 牡鹿・荻浜地区にて行政委員説明会開催</li> <li>・平成27年5月24日 牡鹿・荻浜地区にて住民説明会開催</li> <li>・平成27年6月23日 佐須・小竹浜地区にて住民説明会開催</li> <li>・平成27年7月 7日 Reborn-Art Festival 実行委員会設立</li> </ul>
<p>⑤主な内容</p>
<p>1 実行委員会の構成員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名誉実行委員長 宮城県知事</li> <li>・実行委員長 石巻市長、一般社団法人 ap bank 代表理事</li> <li>・顧問 塩竈市長、東松島市長、松島町長、女川町長、株式会社アートフロントギャラリー代表取締役会長</li> <li>・委員 石巻商工会議所、株式会社河北新報社、公益社団法人宮城県芸術協会、一般社団法人石巻観光協会、石巻市文化協会、鮎川港まちづくり協議会、石巻専修大学、株式会社ジー・アイ・ピー、公益財団法人宮城県文化振興財団、宮城県漁業協同組合経営管理委員会、株式会社ディスクガレージ、東北芸術工科大学、ヤフー株式会社、一般社団法人チームスマイル</li> </ul> <p>2 実行委員会の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Reborn-Art Festival の準備、開催等</li> <li>・関係機関及び関係団体との連絡調整</li> <li>・その他 Reborn-Art Festival の実施に必要な事業</li> </ul>
<p>⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民への影響              交流人口の増加による地域の活性化、新たな雇用の創出が見込まれる。</li> <li>・財源              今年度の事業費の全額を、一般社団法人 ap bank が負担。              プレイベント（音楽イベント）の収益や企業からの協賛金、入場料収入等により対応。</li> </ul>

<b>⑦他の自治体の政策との比較検討</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成12年、新潟県十日町市にて先行事例となる芸術祭「大地の芸術祭」が開催される。</li> <li>・Reborn-Art Festival 実行委員会は、宮城県、本市及び近隣市町（塩竈市、東松島市、松島町及び女川町）等によって構成されている。</li> </ul>	
<b>⑧今後の予定及び施行予定年月日</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年夏</li> <li>・平成29年5～6月頃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの開催</li> <li>本祭の開催（隔年実施等により、概ね10年間程度の継続が予定されている）</li> </ul>
<b>⑨その他</b>	